

新潟県津南町のイベントやツアー、活動など旬な観光トピックスを配信します。



写真：かまくら作りの様子

## 今月の注目トピックス

1

### これでお前も「雪ガキ」だ！豪雪津南町の冬場の新たな体感ツアーやっています！

場所：萌木の里

日時：1月～3月土・日

中魚沼郡津南町の結東集落にある萌木の里。夏場はキャンプができ、秋は紅葉シーズンでお客様がたくさん入る宿泊施設です。しかし、冬場は豪雪のためあまりお客様が入らないところ。それは2年前までの事です。今は、週末になると親子連れのお客様で盛り上がっています。

2

### わずか4カ月で件数約100倍。生まれ変わった「ふるさと納税」に申し込みが殺到

ふるさと納税ポータルサイト「ふるぼ」

URL：<http://furu-po.com/tsunan/>

昨年10月よりリニューアルした津南町ふるさと納税に、多くの方から申し込みをいただいております。1月20日までの時点で、昨年比が申込件数で約100倍、申込金額で約50倍となっています。生まれ変わった津南町ふるさと納税はこれまでとどう違うのか。その秘密に迫ります。

掲載情報について詳細を知りたい方は、下記まで気軽にお問合せください。

〒949-8292 新潟県中魚沼郡津南町大字下船渡戊585番地 津南町役場地域振興課商工観光班

電話：025-765-3115 ファックス：025-765-4625 メール：chiikishinko@town.tsunan.niigata.jp

## 1 これでお前も「雪ガキ」だ！豪雪津南町の冬場の新たな体感ツアーやっています！

中魚沼郡津南町の結束集落にある温泉旅館、萌木の里。ここの支配人を務めている山田龍一さん。週末になると親子連れの家族と本気になって雪遊びを行います。「体力は衰えてきたけど、子どもたちが楽しんでる姿を見ると頑張れる」と気合十分。雪中ダイブ・雪のブランコ・雪壁を掘ってかまくら作りなど、雪が2m以上ないと絶対にできない遊びを中心に行っています。雪の壁を掘って作るかまくらは、お父さんが頑張って作ります。子どもたちから、「パパ頑張って」と応援してもらい頑張って作る共同作業です。最終日には、お父さんがかんじきを履いて道をつけて、お母さんが道を踏み固めて、子どもたちがその道をついて行く体験をさせます。「昔は学校に行くのにやっていたことで雪国では当たり前の事」と龍一さんは言います。体感した父親は、「いつもは、前や横を歩かせているのが普通で、道をつけていた時に子供たちが真剣についてきてくれて、少し誇りに感じました」とにんまり。帰る際に、昔ガキ大将であった龍一さんが、雪遊びの達人なったことを証明する「雪ガキ」の称号を与え、子どもたちは笑顔で帰る雪遊び体感ツアーとなっています。



場所：萌木の里  
日時：1月～3月土・日

## 2 わずか4カ月で件数約100倍。生まれ変わった「ふるさと納税」に申し込みが殺到

国の制度改正に合わせ、昨年10月にリニューアルした津南町のふるさと納税。1月20日までの申込人数が4,002名で、昨年度1年間の41名の約100倍となり、金額比でも311万5千円に対し1億5753万9千円と約50倍の凄まじい勢いとなっております。

では一体どこが変わったのでしょうか？ 1つ目はふるさと納税サイト「ふるぽ」に登録した点。インターネットでの申込を可能とすることでより多くの方が気軽に納税が行えるようになりました。2つ目は謝礼品の充実。津南町の強みである農産物を全面的にPRすることで全国の方の目に止まりました。謝礼品人気のトップは魚沼産コシヒカリの津南町認証米。なんと全体の1/3以上を占めています。それにグリーンアスパラ、スイートコーン、お餅と続き、試みが成功したことを物語っています。謝礼品を受け取られた方からの「届いたお米を食べたらとてもおいしかった」といったお電話も頂いており、謝礼品を納入している事業所からは「大変なくらいに受注がある」とうれしい悲鳴も上がっております。納税者も町もうれしい津南町ふるさと納税。右記のサイトからご覧になれます。



ふるさと納税ポータルサイト「ふるぽ」  
URL:<http://furu-po.com/tsunan/>  
画像：謝礼品カタログ

掲載情報について詳細を知りたい方は、下記までお気軽にお問合せください。

〒949-8292 新潟県中魚沼郡津南町大字下船渡戊585番地 津南町役場地域振興課商工観光班

電話：025-765-3115 ファックス：025-765-4625 メール：chiikishinko@town.tsunan.niigata.jp